

# 事業概要シート

施策 0802 社会保障制度の安定的運営

<>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額  
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	鍼灸助成事業	現状維持	予算額	4,647 千円
			<<	4,647 >>千円
事業期間	昭和36年度 ~	財 源 内 訳	国庫支出金	0 千円
根拠法令 要綱等	・国民健康保険法 ・大村市国民健康保険条例		県支出金	0 千円
			地方債	0 千円
			その他	千円
			一般財源	4,647 千円

**【事業の目的・概要・対象】**

**【目的】**

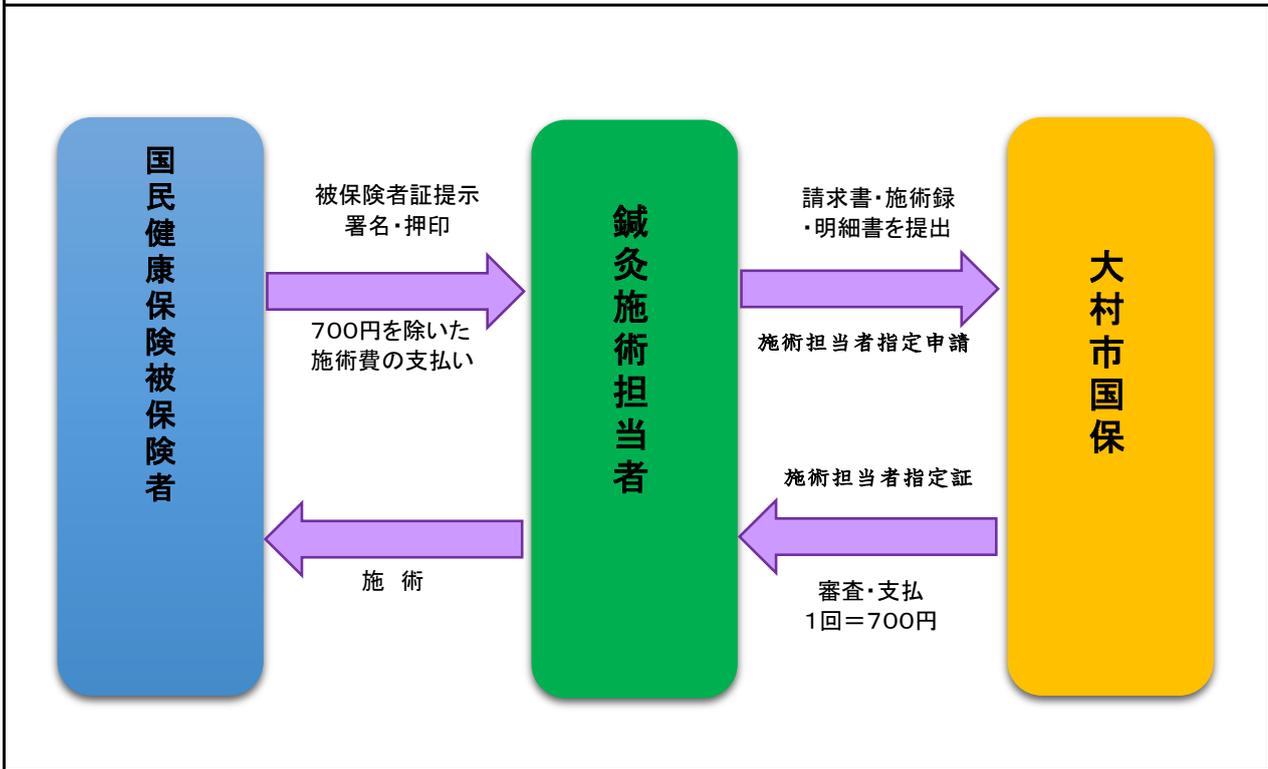
鍼灸施術により被保険者の健康の保持・増進及び医療費の伸びの抑制を図る。

**【概要】**

鍼灸施術1回につき700円(1人につき月8回まで)を助成する。

**【対象】**

国民健康保険被保険者



**【背景】**

疲労回復、疾病予防などの治療目的外の鍼灸施術については、保険が適用されない。被保険者の健康の保持・増進及び医療費の伸びの抑制を図るため、施術費の一部を助成する。

担当課	国保けんこう課	課長	橋本 学
担当者	三谷 優子	問合せ先	0957-53-4111 (内線110)

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	助成対象者数（月平均）	人	165	158	170	150	150
②		目標値					

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	鍼灸助成件数	件	6,949	6,432	6,902	6,143	6,143
②		目標値					

## 【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	5,197	4,807	5,178	4,647	4,647	4,647	29,123
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	2,213	1,784					3,997
一般財源	2,984	3,023	5,178	4,647	4,647	4,647	25,126
人件費	727	364	364	364	364	364	2,545
職員(人)	0.10人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.35人
時間外勤務(h)	0h						
嘱託員(人)	0.00人						
フルコスト	5,924	5,171	5,542	5,011	5,011	5,011	31,668

妥当性 (市の関与)	鍼灸施術は、被保険者の健康や医療費抑制の観点から必要性が高いが、保険が適用されないため、市が助成すべきである。
有効性 (施策貢献度)	被保険者の減少に伴い、助成件数は減少傾向にあるが、年間約6500件の実績がある。保険給付費の抑制につながり、大村市国保の安定的な運営に有効である。
効率性 (コスト)	平成30年度に国保事業が広域化され、県内各市町で各々実施している本事業について平準化へ向けての協議が開始されるが、県全体での方向性が決定するまでは現状のまま実施する。なお、助成額を除く部分については、被保険者本人が負担している。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり